

ハッカソン概要

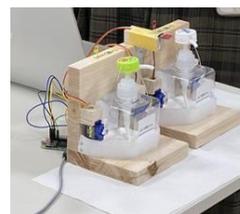
- 日時: 2024年1月20日(土)-21日(日) ※ハッカソンに先立ち、ハンズオン講習会を 12/2(土)-3(日)に実施。
- 会場: 秋田拠点センター ALVE (アルヴェ) 音楽交流室D
- 主催: Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS 秋田運営委員会
- 協賛: 株式会社秋田ケーブルテレビ
- 協力: 秋田県立大学、秋田工業高等専門学校、一般社団法人 秋田県情報産業協会、CHIRIMEN Open Hardware、Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS 中央実行委員会
- 後援: 秋田県、総務省東北総合通信局、Beyond 5G 新経営戦略センター
- 概要: センサーやモーターなどをWeb標準技術(JS)から制御する方法等、講習会で学習した知識や技能を活かして「IoTで描く2030年のあきたびじょん」をテーマにしたハッカソンを実施。
- 参加者: 社会人5名、大学生3名、高専生3名、専門学校生3名 計14名(3チームがハッカソン参加)



教材環境
Raspberry Pi Zero 版
CHIRIMEN

最優秀賞:「ご主人ならば開けてやろう」スマートキー忠犬ハチ公 (チーム名:チームわんわん)

愛くるしいフォルムのハチ公の鼻にはカメラを搭載。事前に登録したご主人を画像認識し、自動で玄関の鍵を開錠する。ただ開錠するだけでなく、しっぽを振って鳴き声でお出迎え。疲れた心をほっこり癒してくれる。一方で登録していない来訪者にはわんわん吠えて威嚇する忠犬っぷりを見せてくれる。開錠の際は、LINEで通知する機能もあるため、家族の帰宅を把握することもできる。模型ドアだけでなく、リアル玄関のサムターンでも動くこだわりを見せた作品。



目的	Society 5.0/Beyond 5G時代に特に必要な標準技術の創発・活用ができる人材に求められる知識・技能のスキルアップの機会とするため、主に初学者を対象に、Web標準技術を用いたIoTシステム開発の実践講習およびハッカソンを実施。標準技術やOSS利活用についての理解向上につなげる。		
使用教材環境	CHIRIMEN for Raspberry Pi Zero (Node.js*1から Web GPIO API*2 と Web I2C API*2 を扱う方式によるIoTプログラミング学習・実験環境。Raspberry Pi Zero に接続した電子部品をブラウザアクセスしたPCからプログラミングする) *1 JavaScript言語でWebサーバを構築するための開発環境 *2 汎用インタフェースであるGPIO/I2C経由でブラウザからセンサ・アクチュエータを直接制御するためのAPI		
ハッカソンテーマ	「IoTで描く2030年のあきたびじょん」		
運営委員会	主査	高橋 伸明 氏 (株式会社 秋田ケーブルテレビ クリエイト本部 本部長)	
	参画自治体	秋田県	
	参画教育機関	秋田県立大学、秋田工業高等専門学校	
	事務局	株式会社 秋田ケーブルテレビ、一般社団法人 WebDINO Japan	
	ハンズオン講習会		ハッカソン
日程	2023年12月2日(土) - 3日(日)		2024年1月20日(土) - 21日(日)
会場	株式会社 秋田ケーブルテレビ 本社		秋田拠点センターALVE 音楽交流室D
参加者数	15 名		14 名 3 チーム
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 座学講習 (標準技術とOSSの基礎) Raspberry Pi Zero 版 CHIRIMEN を使ったハンズオン講習 アイデアワークショップ 		<ul style="list-style-type: none"> チーム毎による作品制作(ソフトウェア/ハードウェア) 成果発表会 (作品のデモ) 作品審査および結果発表
講師/審査員	講師	座学講習: 標準技術やOSS活用の意義 瀧田 佐登子 氏 (一般社団法人 WebDINO Japan 代表理事 / WIMC PLUS 中央実行委員会 副査)	審査員
		ハンズオン 講師: 篠田 有崇 氏 (一般社団法人 WebDINO Japan)	
表彰	最優秀賞: 作品名「『ご主人ならば開けてやろう』スマートキー忠犬ハチ公(チームわんわん) 社会人 2名 / 秋田大学 1名 / 秋田高専 2名 の5名チーム。		
その他 (地域の特色など)	<ul style="list-style-type: none"> 過去にWIMC PLUS の開催経験を持たない地域として、秋田県内で初の開催。 今年度は初開催のため、中央実行委員会事務局 (WebDINO Japan) が積極的にイベントの開催支援を行った。 最優秀賞チームメンバーには、総務省東北総合通信局より局長賞が授与された。 		